

原子力科学研究所 第4研究棟の 核燃料物質使用変更許可申請について

令和5年1月26日

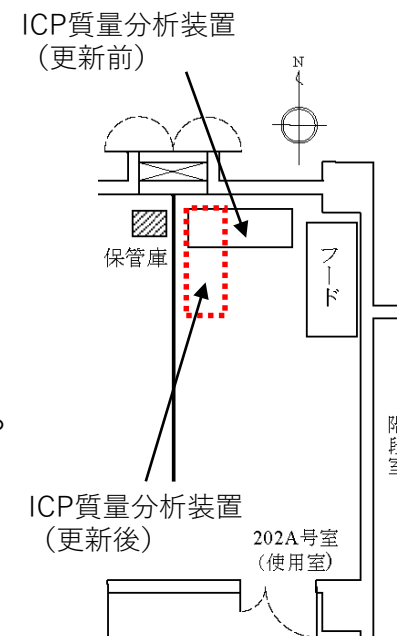
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力科学研究所 臨界ホット試験技術部

ICP質量分析装置（202A号室）の更新について

第4研究棟 202A号室のICP質量分析装置は、既存の装置を解体撤去して新規装置に更新する。

既存装置の解体は手工具を用いて行い、火花を発生する電動工具等の火気を使用しないことで火災の発生を防止する。また、既設排気系への接続箇所は、既存装置を取り外した後、新規装置の接続まで、樹脂製のフランジにより閉止する。

本作業において発生する放射性固体廃棄物は、廃棄物容器（200L ドラム缶）に封入して閉じ込めを確保し、放射性廃棄物処理場へ引渡す。なお、本装置は、遊離性の汚染がないことを確認しており、解体時に汚染が飛散する可能性は低いですが、汚染を確認した部品はビニール袋に梱包して養生し、汚染の飛散防止を図る。



202A号室配置図



(更新前)



(更新後)

ICP質量分析装置